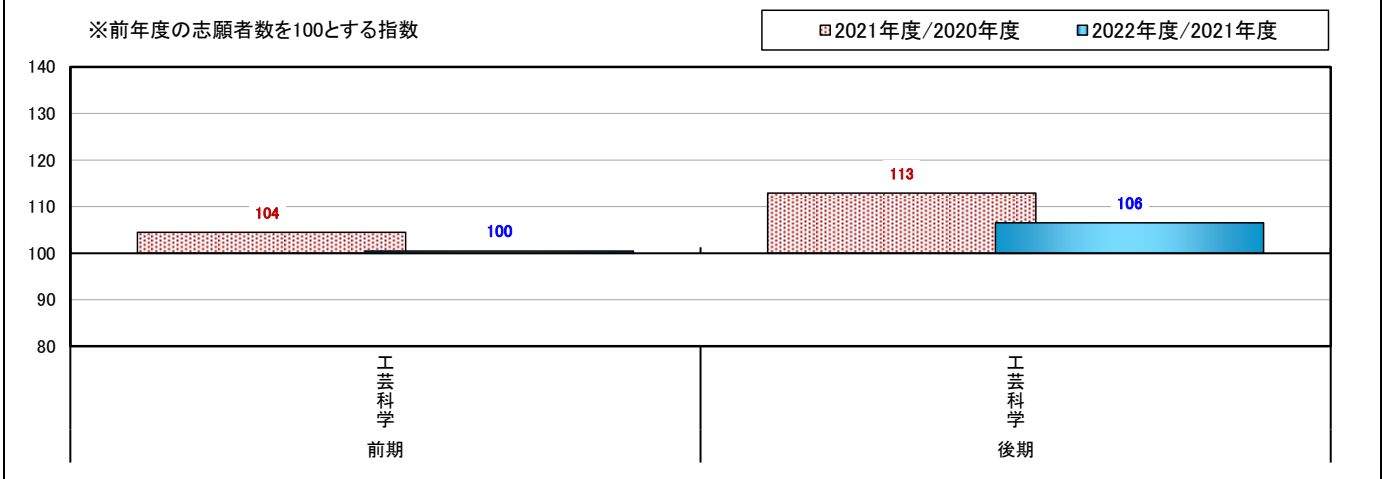


京都工芸繊維大：前期、後期ともに2年連続増加

前期：+5人 後期：+98人



主な入試変更点

選抜方法：全学部…〈地域創生 Tech Program〉新規実施 ※各募集単位で若干名
 共通テスト：工芸科学(設計工/電子システム工学、機械工学)〈前〉〈後〉…国+歴公+数2+理2+外 (歴公に地歴A科目追加)
 ※歴公：世 Bor 日 Bor 地理 Bor 現 or 倫 or 政 or 倫政
 →歴公：世 Aor 世 Bor 日 Aor 日 Bor 地理 Aor 地理 Bor 現 or 倫 or 政 or 倫政
 (デザイン科学/デザイン・建築学)〈後〉…国<100>+歴公<100>+数2<200>+理<100>+外<100>=総点<600>
 →国<50>+歴公<50>+数2<100>+理<50>+外<100>=総点<350>
 個別試験：工芸科学(デザイン科学/デザイン・建築学)〈後〉…総合問題<200>→総合問題<350>

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は5人(100)の微増、後期は98人(106)の増加。前期、後期ともに2年連続増加。

<前期日程>
 ○工芸科学(100)は、微増だが2年連続増加。学域・課程別では、6課程中4課程が増加。特に(応用生物/応用生物学)(167)は4年連続減少の反動で激増。(設計工/情報工学)(116)は大幅増加、(物質・材料科学/応用化学)(114)は増加でいずれも2年連続増加。一方で、(デザイン科学/デザイン・建築学)(79)、(設計工/電子システム工学)(80)はいずれも前年度増加の反動で大幅減少。

<後期日程>
 ○工芸科学(106)は、やや増加で2年連続増加。学域・課程別では、前期同様に6課程中4課程が増加。特に(応用生物/応用生物学)(173)は前年度大幅減少の反動で激増。志願倍率は4.6倍→7.9倍にアップ。(物質・材料科学/応用化学)(144)は前年度やや増加に引き続き大幅増加。志願倍率は7.9倍→11.4倍にアップ。(設計工/電子システム工学)(126)は前年度ほぼ半減の反動で大幅増加。一方で、(設計工/機械工学)(67)は前年度倍増以上の反動で大幅減少。